

令和8年度 山梨県ソフトテニス連盟中学部 強化事業実施要項

1. 主 催 山梨県ソフトテニス連盟

2. 主 管 山梨県ソフトテニス連盟中学部

3. 目 的 ・山梨県中学生のソフトテニス技術の水準向上を目指し、選手一人一人の技術面、精神面での強化を図る。
・今後の関東大会や全国大会で活躍することが期待できる中学1・2年生ペアの強化を図る。
・3月下旬に三重県伊勢市で行われる、都道府県対抗全国選抜大会に、山梨県選抜チームとして出場する。

4. 監督・コーチ・選手の選考について

(1) 監督・コーチの選考

1. 選考対象者（次の①～④をすべて満たした者とする）

- ① 中学校又は地域クラブ活動等においてソフトテニスの指導経験を有する者
- ② 競技の発展及び選手育成に理解と情熱、技術面・精神面の両面で支援できる指導力と人間性を有する者
- ③ 保護者・学校・競技団体等との連携を円滑に図れる者
- ④ 健康状態が良好で、選抜チーム活動全般に責任をもって取り組める者

2. 選考方法

① 自薦・他薦による申請

- ・監督候補者は自ら推薦（自薦）または他者からの推薦（他薦）により申請できる。
- ・他薦の場合は、推薦者が所定の推薦書を作成し、候補者本人の承諾を得た上で提出する。

② 提出書類

- ・自薦の場合 所定の監督希望申請書（様式1）
- ・他薦の場合 所定の監督推薦申請書（様式2）

③ 選考手順

- (1) 選考委員会による書類審査
- (2) 必要に応じ、面談またはヒアリングを実施する場合がある。
- (3) 選考委員会の審議を経て決定し、中学部から監督を委嘱する。

3. 選考について

- ① 選考は、男子選抜チーム監督1名、女子選抜チーム監督1名とする。
- ② 監督の複数申請があった場合の選考は、以下の順で決める。
 - A) 山梨県内中学校の顧問または顧問経験者（教員または現在行政職に就いている者を含む）
 - B) 山梨県小中体連ソフトテニス専門部で認められている地域クラブの監督
 - C) 山梨県小中体連ソフトテニス専門部で認められている外部指導者・部活動指導員
 - D) A)～C)以外の者
- ③ 監督の複数申請があった場合、監督1名を選考委員会で決める。コーチについては、監督と相談をして決める。
- ④ 監督の申請がない場合には、都道府県対抗全国選抜大会への出場は辞退する。
- ⑤ 選考結果は8月下旬から9月上旬に、中学部のホームページに掲載する。なお、選考結果に対する異議申し立てや選考委員会での協議内容は非公開とし、一切問い合わせを受け付けない。

4. 申請について

- ・申込期間 令和8年8月3日（月）～8月21日（金）
- ・申込方法 所定の申込用紙でメール（ 申込先 mitsui0331@outlook.jp ）する。
- ・申請にあたり、自薦・他薦を問わず、推薦者はあらかじめ所属長の了解を得ておくことが望ましい。

5. その他

- ・選考委員については、中学部が委嘱した者により構成する。
- ・活動に係る諸経費は、中学部で一部補助する。

- ・監督・コーチの練習会場までの交通費や昼食代の一部、都道府県対抗全国選抜大会の宿泊費および交通費は、中学部が負担する。
- ・監督は、選抜チームの指導・管理に関する責任を負うとともに、中学部に「活動計画書」と「予算書」の提出、活動報告等を行う。
- ・本要項に定めのない事項がある場合は、選考委員会において協議し決定する。

(2) 選手の選考

- ・監督が決定した時点で、選考方法については監督と選考委員会が協議し、その内容を中学部のホームページに掲載する。
- ・選抜チームの選手は、山梨県内の中学1・2年生で、選考された男女各8名とする。
- ・山梨県代表としてふさわしい実力を有し、かつ代表選手として自覚ある行動ができる者とする。
- ・11月に開催される「山梨県中学生ソフトテニス新人大会」の大会結果を、選考資料として活用する場合がある。
- ・選考方法や選考結果に対する異議申し立て、また選考委員会での協議内容は非公開とし、一切問い合わせを受け付けない。
- ・本要項に定めのない事項がある場合は、選考委員会において協議し決定する。

5. 選抜チームの活動について

- (1) 期間 令和8年1月から3月（日曜日の活動を基本とする）
- (2) 12月に、「結団式」を行う。
- (3) 大会への参加「都道府県対抗全国選抜大会：3月26～28日 伊勢市」
「都府県対抗交流大会：1月中旬 熊谷市」「関東選抜大会：3月上旬 小田原市」
- (4) 3月下旬から4月上旬に、「解団式」を行う。
※その他詳細については、結団式で連絡する。

6. 選手自己負担金

一人当たりの選手自己負担金（昨年度） 11,000円

- ・上記金額は、都道府県対抗全国選抜大会への宿泊費のみ徴収した額である。交通費に関しては、選手の輸送方法や手段、会計も含めて男女それぞれの保護者会で相談の上決定し、保護者会に一任する。
- ・今年度の自己負担金に関しては、監督と中学部が相談の上、改めて決定する。
- ・県外遠征や都道府県対抗全国選抜大会と都府県対抗交流大会、関東選抜大会以外の大会への参加費、選抜チーム総意でのユニフォームなどの購入がある場合については、監督が予算書を作成し、中学部に認められた場合、その予算書に基づき別途徴収する。

7. 留意点

- (1) 本事業は、都道府県対抗全国選抜大会への出場を目的とする。
- (2) 選抜チームの監督は、選抜チーム結成後、保護者会を開き、活動計画や予算についての話し合いの場を持つ。また、活動に関し必要がある場合には、その都度保護者会を開き、了承を得る。
- (3) 選抜チームの監督は、「活動計画書」と保護者から別途徴収分の「予算書」（県外遠征や都道府県対抗全国選抜大会と関東選抜大会以外の大会への参加費、選抜チーム総意でのユニフォームなどの購入など）を作成（保護者負担軽減に最大限努めたもの）し、中学部に提出し了承を得る。提出された「予算書」が、中学部から認められた場合は、保護者から徴収することができる。
- (4) 各家庭と練習会場、遠征会場間の選手の移動については、保護者の責任で行うこと。また、県外遠征を含め、練習試合や大会への参加は、すべて保護者が対応し、現地集合、現地解散とする。その際には、安全重視に心がけること。
- (5) 中学生が主体である活動のため、教育的に好ましい活動であること。学校生活や学習を第一優先とする。本事業開催日に学校行事がある場合には、そちらへの参加を優先すること。また、部活動と重なった場合には、必ず顧問の先生の許可を取り、参加すること。

8. 事務局

山梨県ソフトテニス連盟中学部 事務局 三井洋介（山中小学校）

本事業に関する問い合わせは、上記にメール（ mitsui0331@outlook.jp ）で連絡すること。